

令和5年度 宮崎県教育研究連合会研究員制度（案）

令和5年4月10日

宮崎県教育研究連合会研修部

1 目的

- 宮教研連の活動の中核となる研修活動の充実を期して、毎年発行する研究紀要における紙上発表や、本部・各支会等の研究発表大会における研究発表等を通して、研究成果の普及を図り、会員の力量の向上に資する。（後援：宮崎県教育委員会）

2 研究員制度

- (1) 研究員：4名（4支会から各1名(1グループ)を出す。残りの4支会は次年度。）
- (2) 研究期間：2か年の研究期間（実質1年半）とする。

R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
宮崎 西諸 向日 西白杵	研究 研究 紀要 発表	宮崎 西諸 向日 西白杵	研究 研究 紀要 発表	宮崎 西諸 向日 西白杵	研究 研究 紀要 発表	宮崎 西諸 向日 西白杵
	都北 延岡 南那珂 西都児湯	研究 研究 紀要 発表	都北 延岡 南那珂 西都児湯	研究 研究 紀要 発表	都北 延岡 南那珂 西都児湯	研究 研究 紀要 発表

(3) 研究体制 県本部からの研究支援体制の拡充

- ・ 研究員1年目には、必要に応じて県教委指導主事や大学教授陣等のサポートを受けつつ、支会主導で研究を推進し、より質の高い研究を目指す。
- ・ 1年目年度末に研究論文（未完成でも可）を提出いただき、「提案検討会」を複数回実施し、発表準備（報告書推敲とプレゼン検討、発表練習等）を行い、2年目6月を目処に、研究大会等での発表資料・研究論文として製作する。

<県本部研究推進組織>

役割	仕事内容	分担者
統括責任者	統括と助言	会長
責任者	連絡・調整	本部研修部長・副部長
研究者・発表者	研究・発表	研究員・発表者
協力員	研究への協力 資料準備等	本部役員、支会役員、前年度発表者、その他

※ その他の協力員とは、発表者及び会長が研究推進のために必要と考える人員で、人数に制限はしない。各支会で、研究員とともに取り組める人員を確保する。本部の研究学会等への出席の際の旅費は、本部で負担する。

3 研究に係る費用について

- 旅費(代表委員会と研究員研究会の出会い)は、できる範囲内を本部で負担する。
- 研究助成金を1万5千円(個人もグループも同額)補助する。

4 研究内容について

- 個人研究またはグループ研究とし、研究内容については下記の方向性を踏まえたもので、今日的な教育課題に即応したものとする。
- 教育研究全国大会での提案(下記)を視野に入れた研究とする。(令和6年度に改訂予定)
- 過去に発表したものは該当しないが、校内研究や協同研究等をもとにして、研究主題等を個

第6号議案 ③

人やグループで新たに設定したものは可とする。

○ 他の研究論文公募等への応募については、特に、妨げない。

○ 例年、研究領域が教科指導に偏るため、全国大会を視野に入れ、集中しないよう調整する。

※ 「健康教育」には 体力向上面(体育指導)の側面もある。

※ 教研大会での発表については、該当する研究内容がない場合は、過去に該当内容を研究した会員に依頼したり、支会に依頼して研究プロジェクトを立ち上げたりして取り組むこととする。

理念	美しい日本人の心を育てる	主題「新しい価値を創造する力を育む教育の実践」(R2~5) ～自らの考えを広げ、深める子どもの育成を通して～
研究内容	学習指導A	我が国と郷土の歴史や伝統・文化への理解を深める学習指導
	学習指導B	学びの連続性の中で、確かな資質・能力を育む学習指導
	道德教育	道德科を要とする豊かな人間性を育む心の教育
	健康教育	「食育」「保健」「体育」を通じた生活習慣の改善を図る教育
	学校マネジメント	学校における働き方改革の達成と「社会に開かれた教育課程」の実現
	特別支援教育	個に応じ、能力を伸ばす特別支援教育

5 研究員研究の進め方について

令和5年度は、教研全国大会が宮崎で開催されるため、例年とは進め方が多少異なる。

令和4・5年度研究員は、宮教研連のつどいが開催されず、発表の機会が確保できないため、その他の県主催の研修会の際に、研究発表を実施する予定である。

日程	行事	R4・5年度研究員	R5・6年度研究員
R5.4/22(土)	第1回提案研究会 (本部理事のみ)	研究論文検討(本部) (全国大会等発表への準備)	研究員報告(4/14まで)
R5.5/20(土)	第2回提案研究会 兼 第1回研究会	プレゼン内容検討 (全国大会等発表への準備)	制度の趣旨や研究の進め方、論文の書き方等の説明 主題・副題・仮説・研究内容・研究計画の検討
R5.5/27(土)	代表委員会	研究員の紹介	研究員の紹介
R5.5/27(土)	(全国大会運営委員会)	(全国大会等発表の最終確認)	
R5.6月		研究要覧発行 準備	「研究計画書」提出
R5.7月	研究会(支会)	研究発表準備	研究の方向性・内容・研究方法等の検討・修正、決定
R5.8/5(土) (今年度は中止)	教育研究全国大会 宮教研連のつどい	大会参加	大会参加
R5.9~12月	研究会(支会)	論文のWeb公開	研究経過中間報告(研修部長より連絡)
R6.1月			全国大会発表者決定
R6.2/10(土)	第2回研究会 (支会長会終了後)		研究論文仮提出(未完でも可) 研究論文の内容検討
R6.3月末	研究論文本提出		
R6.4月	全国大会提案検討会		研究論文検討(本部)(全国大会等発表への準備)
R6.5月	第1回研究会 全国大会提案検討会		プレゼン内容検討(全国大会等発表への準備)
R6.6月	全国大会提案検討会		全国大会等発表の最終確認、研究要覧 発行
R6.7~8月	教育研究全国大会 宮教研連のつどい		研究発表

R5.6/24(土)までに「研究計画書」を提出
提出先 jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp

宮教研連本部事務局 宛て

宮教研連 研究員担当 本部研修部長
事務局連絡先 電話 0985-27-4508 / 070-5416-0833
jmkc@miyakyoukenren.sakura.ne.jp